

公園別マネジメントプラン(共通編)の目標と取組内容

維持管理

	項目	目標	取組内容
1. 環境の保全管理	(1)樹木・樹林地	利用者に安全で快適に過ごせる環境を提供し、樹木が有する多様な機能を発揮させるため、樹木の特性や現地の環境に応じた適切な管理を行い、健全な樹林地を維持する	散策や休息等を楽しめる、明るく開放的な空間を創出する／酷暑でも快適に過ごせる木陰を形成する／樹林密度を適正に保つ／生態系への影響等を考慮する／利用者の安全を確保する／見通しを確保する／多様な生物が生息できる環境を保全・創出する／良好な景観を維持する
	(2)芝生・草地広場	利用者に安全で快適な環境を提供するため、生育状況や時期に合わせて適正に管理を行い、健全な芝生・草地空間を維持する	良好な草地景観を維持する／安全・快適に利用ができるようにする／健全な状態を維持する
	(3)草地	生物の生息空間として期待される草地は、生育状況や時期に合わせて適正に管理を行い、良好な景観を保ちながら自然と共生する空間を創出する	健全な草地を育成する／エリア外への不要な拡大を防止する／多様な生物が生息できる環境を保全・創出する／利用者の安全性を確保する
	(4)水辺環境	水辺の景観や生物の生息空間として期待される池やその周辺環境は、良好な景観や豊かな水辺の生態系を保全するため、適正な管理を行う	良好な水辺景観や環境を維持する／水生植物のエリア外への不要な拡大を防止する／視点場からの見通しを確保する／利用者の安全を確保する／多様な生物が生息できる環境を保全・創出する
	(5)花壇	訪れる人々が季節の変化を感じられる花壇は、魅力ある景観を創出するため、細やかな管理を適切に行う	健全な花壇景観を維持する／四季を通じて楽しめる花壇管理を行う／生物多様性の保全に貢献する
	(6)緑のリサイクル	園内で発生する剪定枝葉等は、資源として有効活用するため、多様な用途への活用を工夫する	公園内の管理に活用する／多様な生物の生息する環境づくりに活用する／自然に親しむイベントで活用する／幅広く資源を再利用する
2. 公園施設の管理	(1)清掃・点検	来園者が気持ちよく安心して公園を利用できるよう、日常及び定期的に清掃や点検を行い、施設的美観や機能を維持する	維持管理水準の向上を図る／施設を清潔で良好な状態に保つ／排水・透水機能を正常に保つ／災害時でも施設が機能を発揮できるようにする
	(2)維持・補修	来園者が安心して安全に公園施設を利用できるよう、適切に維持・補修を行い、良好な状態を保つ	利用者の安全を確保し、機能が良好に発揮できるようにする／故障箇所などの修繕を速やかに行う／計画的な更新などにより施設の長寿命化を図る／施設更新を捉えて省エネルギー化を推進する

公園別マネジメントプラン(共通編)の目標と取組内容

運営管理

	項目	目標	取組内容
1. 利用 ルールの運用	(1)利用ルールの周知徹底	全ての利用者や地域住民が安全で快適に過ごせる環境を提供するため、利用ルールやマナーの周知徹底を行い、不適正な利用を防止する	利用者が健康的に過ごせるよう配慮する／人と動物との快適な利用を推進する／公園の安全確保や美化等を徹底する
	(2)利用ルールの緩和	公園利用の多様なニーズを実現するため、公園の特性に応じたルール緩和を行い、公園の楽しみ方を増やす	公園の楽しみ方を増やす／多様なニーズに柔軟に対応する
2. 利用促進	(1)利用者サービスの拡充	公園の魅力向上や活性化のため、公園の特性や利用者ニーズに合ったサービス提供を行い、誰もが自由に過ごせる空間の創出や多様な利用に対応する	魅力あるサービスを提供し、公園の魅力を向上させる／滞在する時間をより豊かに過ごせるようにする／公園の緑を感じながら過ごせるようにする
	(2)誰もが利用しやすい場の提供	誰もが利用しやすい公園としていくため、多様な利用に柔軟に応え、障がいの有無や年齢、国籍等に関わらず使いやすい環境を提供する	バリアフリー対応を充実させる／障がいの有無に関わらず気軽に楽しめる環境づくりを推進する／誰もが気軽に健康増進できるようにする／人と動物との快適な利用を推進する
	(3)多様な主体との連携・民間活力の活用	公園がまちの活力の向上にも貢献していくため、多様な主体と連携し、地域とのつながりを深めるとともに、より充実したサービスを提供し、公園の活用を推進していく	地域全体の魅力向上や活性化を図る／広域的な緑を保全する／公園の魅力を向上させる／公園管理への都民参加を促進する／地域や利用者の交流の場とする／利用者の意見を収集・反映する
	(4)イベントの新規展開	利用者が公園の魅力等を体感し、理解を深める機会を提供するため、これまでにない質の高い様々なイベントを行い、公園の価値を更に高めていく	自然に接する機会の提供／公園や緑の理解を深める機会の提供／公園や文化財の魅力を伝える機会の提供／地域の活力を高める機会の提供／公園をもっと使いこなす機会の提供
3. 安全・安心	(1)防災対策	地域の安全性を高めるため、防災対策を行い、被害減少に寄与する	地域の防災対応力を向上させる／豪雨時等に公園周辺地への被害を防止する／震災時に公園機能を有効かつ円滑に発揮できるようにする／災害時に迅速かつ的確な避難者対応を行う
	(2)防犯・事故防止	公園を更に安心して利用できる空間にするため、注意喚起などを行い、安全対策を徹底する	利用者等の安全を確保する／感染症予防対策を徹底する／防犯対策を徹底する

公園別マネジメントプラン(共通編)の目標と取組内容

公園整備

	項目	目標	取組内容
1. 多様な利用の促進	(1)新たな魅力の創出	公園ならではの魅力を更に発展させるため、観光資源となる施設の整備や花や緑などの新たな魅力の創出により、国内外の誰もが楽しめる公園にしていく	公園が持つ特性を活かしつつ、誰もが使いやすく楽しめるようリニューアルを行う／天候や季節を問わず、公園を楽しむようにする／居心地の良い空間を提供する／公園の自然に親しめる場を提供する／人と動物との快適な利用を推進する／夜間景観向上を図る
	(2)誰もが利用しやすい施設整備	誰もが快適かつ安心して利用できる施設にするため、バリアフリー化の推進やだれもが遊べる児童遊具の整備の推進等を行い、インクルーシブな環境を創出する	誰もが移動しやすく、快適に使える公園にする／多様な国籍の人が利用できるようにする／障がいの有無に関わらず安全に遊ぶことができるようにする／こども連れの利用者が安心して利用できるようにする
	(3)健康増進に向けた環境の整備	誰もが気軽に健康増進を図れるよう、公園の特性や利用状況、立地条件等を踏まえ、運動施設の整備や改修を行う	誰もが安全で快適に運動に親しめるようにする
2. 公園の機能向上	(1)防災・防犯	都民の安全で持続可能な都市環境を実現するため、公園の特性や利用状況、立地条件を踏まえ、防災や減災、犯罪防止のための施設を整備する	防災機能の強化を図る／土砂等から公園内及び隣接地の安全を確保する／地域の水害リスクを踏まえたまちづくりに貢献する／雨水流出の抑制を図る／防犯対策を図る
	(2)生物多様性の保全	都立公園の生物多様性の保全を推進するため、公園の自然特性や立地条件、利用状況等を踏まえ、多様な生物が安定して生息できる環境を整備するほか、生物環境に配慮した公園整備を実施する	生命を育む環境を次世代に継承する／生物多様性を保全する
	(3)文化財庭園の保存・活用	都立庭園のもつ文化遺産としての本質的価値を把握し、その貴重な財産を永く継承していくため、東京都における文化財庭園の保存活用計画を踏まえ、保存や修復、復元等を行うとともに、庭園の魅力・価値を伝える展示等の充実を推進する	文化財の価値を守り、その魅力を向上させる／鑑賞空間としての庭園の魅力を向上させる
	(4)公園の新規拡張	公園が東京の緑の骨格となり、都市のまとまった緑として面的な広がり確保するため、計画的に都立公園の拡張整備を推進する	東京の緑の骨格に厚みとつながりを持たせる／水と緑のネットワークの充実を図る／二酸化炭素の吸収・固定機能を有する樹林地等の植栽地を保全、整備する

スケジュール

- 都民意見の募集:令和7年2月5日(水)～令和7年3月6日(木)
- 今後、お寄せいただいたご意見を踏まえ、令和7年3月末の改定に向け、検討を進めていきます。